

2016年3月期 第1四半期 連結決算概要

tempホールディングス株式会社
2015年8月11日



2016年3月期 第1四半期 ファクトブック
Factbook (Fiscal year 2016, 1st Quarter)

tempホールディングス株式会社
Temp Holdings Co., Ltd.

目次	Contents	
主要指標	Main indicators	F1
連結損益計算書	Consolidated profit and loss statement	F2
連結損益計算書 (年別)	Consolidated profit and loss statement (annual)	F3
連結損益計算書 (四半期)	Consolidated profit and loss statement (quarter)	F4
セグメント別損益計算書(2016年3月)	Consolidated profit and loss statement (By segment, quarter, 2016年3月)	F5
セグメント別損益計算書(2015年3月)	Consolidated profit and loss statement (By segment, quarter, 2015年3月)	F6
連結貸借対当表	Consolidated balance sheet	F7
資産	Assets	F8
負債・純資産	Liabilities / Net assets	F9
連結キャッシュ・フロー計算書	Consolidated statements of cash flows	F10
営業活動に提供された現金	Net cash provided by (used in) operating activities	F11
投資・財務活動に提供された現金	Net cash provided by (used in) investing / financing activities	F12

※ 本決算に関するお問い合わせ先は、本報告書117ページ掲載のIRセンターです。お問い合わせの際は「IRセンター」とおっしゃってください。
※ 本報告書は、IRライブラリに掲載されています。お問い合わせの際は「IRライブラリ」とおっしゃってください。
The information is for your convenience. Please note that numbers and names in this book are not audited.

Copyright (C) 2015 Temp Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

お知らせ：ファクトブックを作成しました

財務数値の詳細や、過年度実績推移等につきましては、ファクトブックをご参照下さい。
弊社HP「IRライブラリ」に掲載しております。
(<http://www.temp-holdings.co.jp/ir/library.html>)



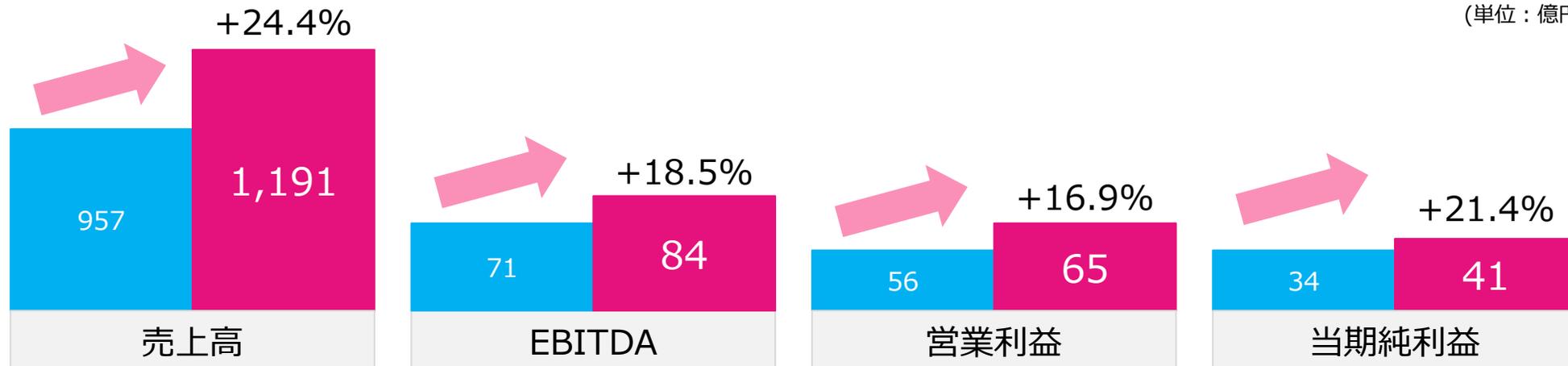
2016年3月期 第1四半期 連結業績サマリー

前期大型M&A効果で大きく伸長、既存事業も安定成長で、過去最高実績を更新

2016/3 1Q実績

2015/3 1Q実績

(単位：億円)



(単位：百万円、%)	2015年3月期		2016年3月期				2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	構成比	1Q 実績	構成比	増減額	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	95,767	100.0	119,173	100.0	+23,406	124.4	240,000	49.7	500,000	23.8
売上総利益	23,333	24.4	28,527	23.9	+5,193	122.3	-	-	-	-
EBITDA*	7,151	7.5	8,471	7.1	+1,319	118.5	13,880	61.0	33,900	25.0
営業利益	5,614	5.9	6,561	5.5	+947	116.9	10,000	65.6	26,000	25.2
当期純利益	3,450	3.6	4,190	3.5	+739	121.4	5,880	71.2	15,250	27.5

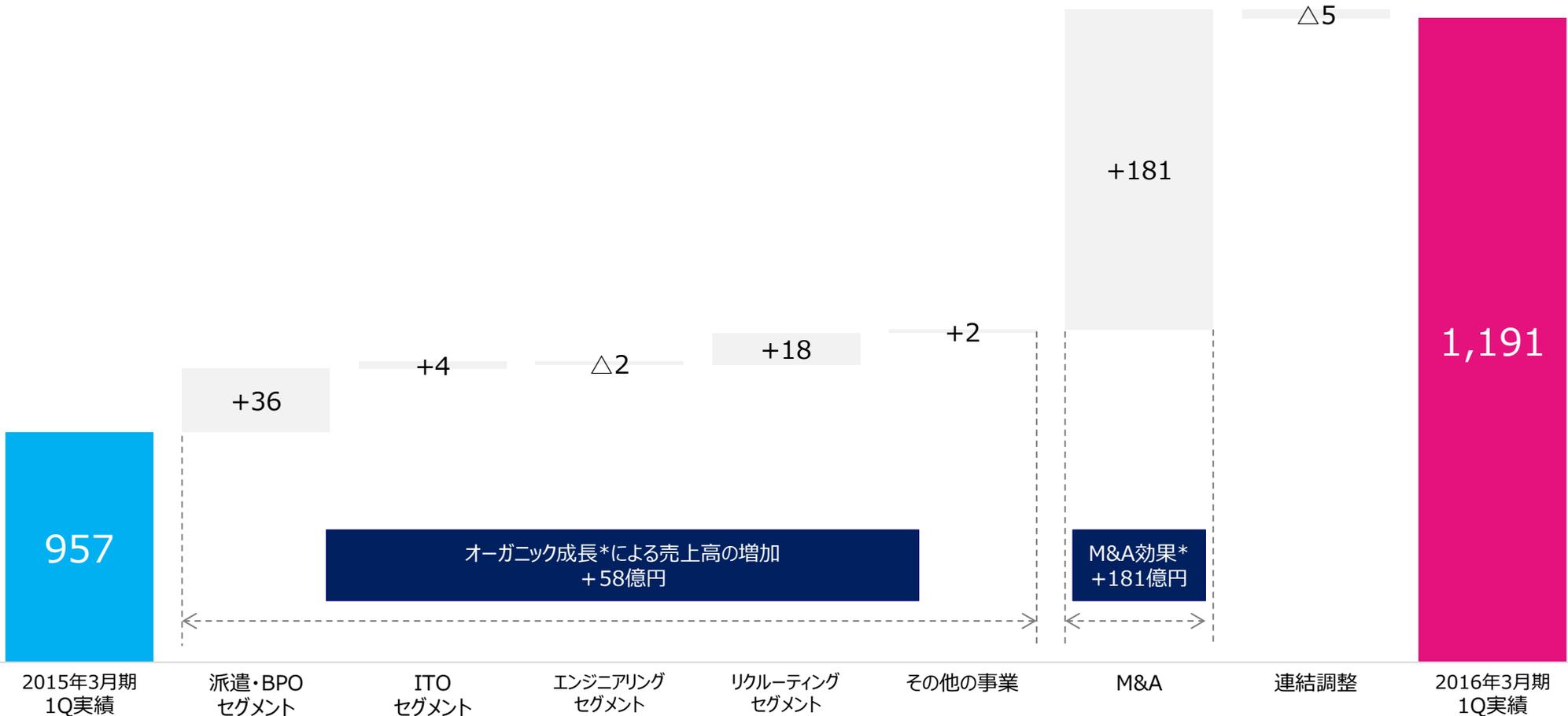
*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額

*本表における「当期純利益」の金額は「親会社株主に帰属する当期純利益」の金額を指します。



既存事業の増収に加え、前期大型M&Aが寄与

(単位：億円)



*オーガニック成長（または既存事業）：2014年7月以降に実施したM&Aの影響を除いた会社構成による業績数値を示しております（数値は内部取引消去前となります）。

*M&A効果：2014年7月以降に実施したM&Aのみの会社構成による業績数値を示しております（数値は内部取引消去前となります）。

*M&A対象会社（カッコ内は連結取り込み年月）：キャリアライズ（2014年9月）、テンプスタッフカメイ（2015年2月）、パナソニック エクセルスタッフ（2015年3月）



2016年3月期 第1四半期 セグメント別売上高

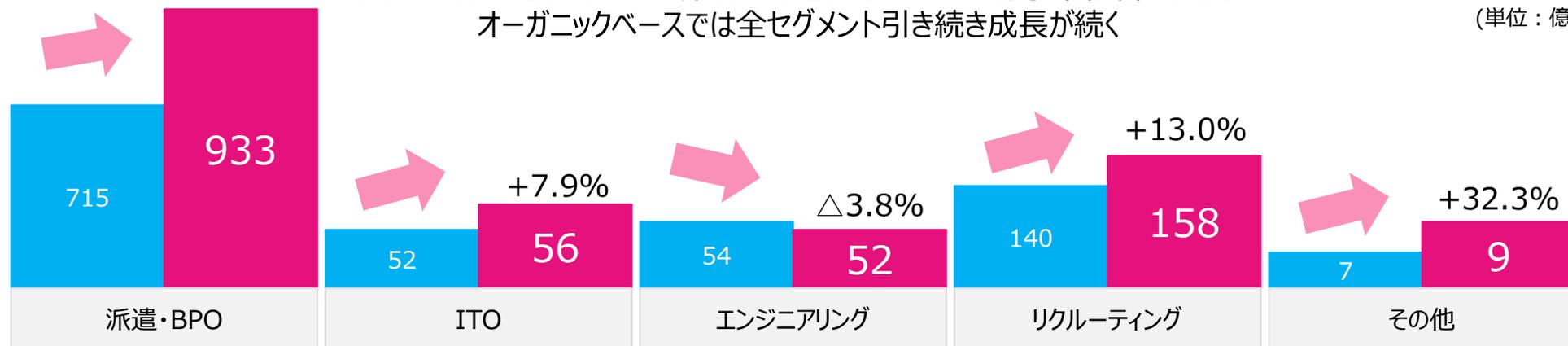
派遣・BPOセグメントにおける前期大型M&Aが寄与

+30.3% エンジニアリングセグメントの減収はITOセグメントへの一部事業移管によるもの
オーガニックベースでは全セグメント引き続き成長が続く

2016/3 1Q実績

2015/3 1Q実績

(単位：億円)



(単位：百万円、%)	2015年3月期		2016年3月期				2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	構成比	1Q 実績	構成比	増減額	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
派遣・BPO*	71,588	74.8	93,315	78.3	+21,727	130.3	185,400	50.3	381,800	24.4
ITO*	5,209	5.4	5,623	4.7	+413	107.9	11,450	49.1	24,050	23.4
エンジニアリング	5,419	5.7	5,211	4.4	△208	96.2	11,360	45.9	23,360	22.3
リクルーティング	14,020	14.6	15,840	13.3	+1,819	113.0	33,000	48.0	73,700	21.5
その他	734	0.8	971	0.8	+237	132.3	1,830	53.1	3,730	26.0
調整額	△1,205	△1.3	△1,788	△1.5	△582	-	△3,040	-	△6,640	-
合計	95,767	100.0	119,173	100.0	+23,406	124.4	240,000	49.7	500,000	23.8

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

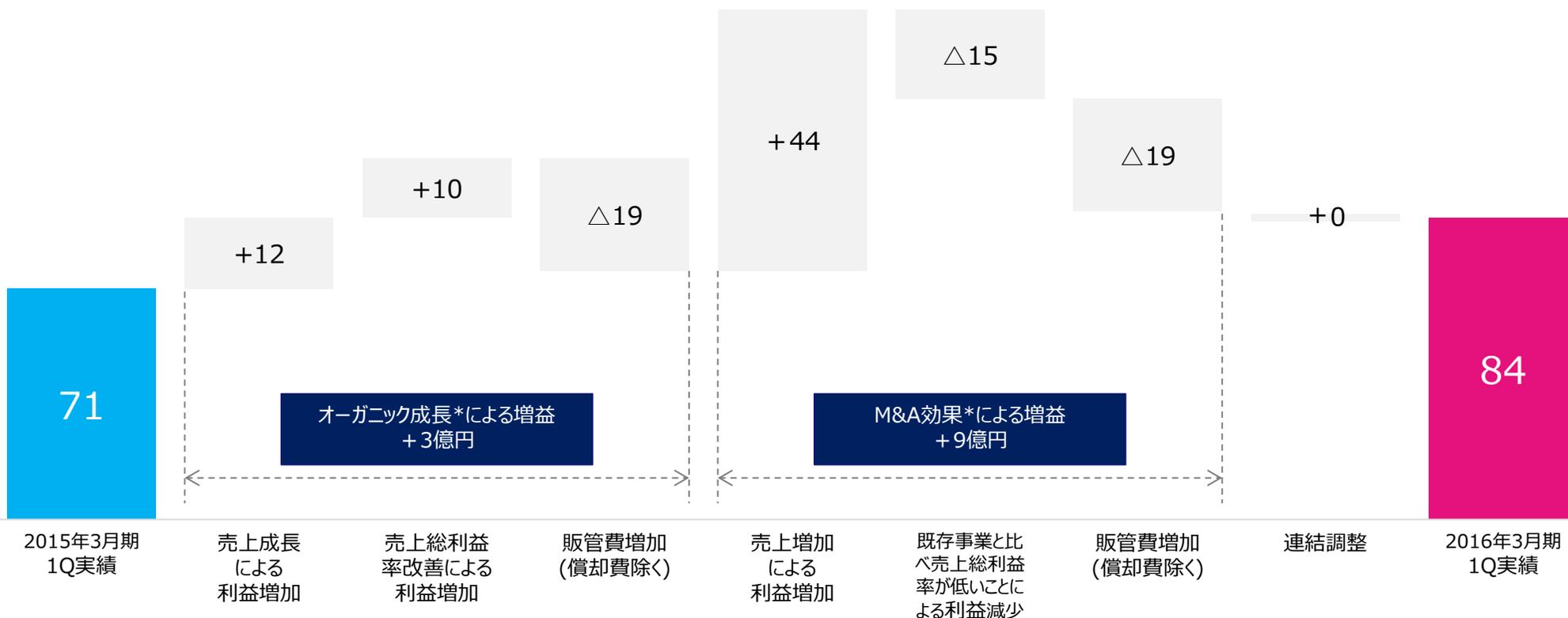
*BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)



既存事業の増収・利益率改善に加えて、M&Aが寄与

各事業引き続き収益性強化に取り組む一方、さらなる成長に向けて、
人員拡充・広告宣伝・拠点整備などの投資を積極的に実施

(単位：億円)



*オーガニック成長 (または既存事業) : 2014年7月以降に実施したM&Aの影響を除いた会社構成による業績数値を示しております (数値は内部取引消去前となります)。

*M&A効果 : 2014年7月以降に実施したM&Aのみの会社構成による業績数値を示しております (数値は内部取引消去前となります)。

*M&A対象会社 (カッコ内は連結取り込み年月) : キャリアライズ (2014年9月)、テンプスタッフカメイ (2015年2月)、パナソニック エクセルスタッフ (2015年3月)



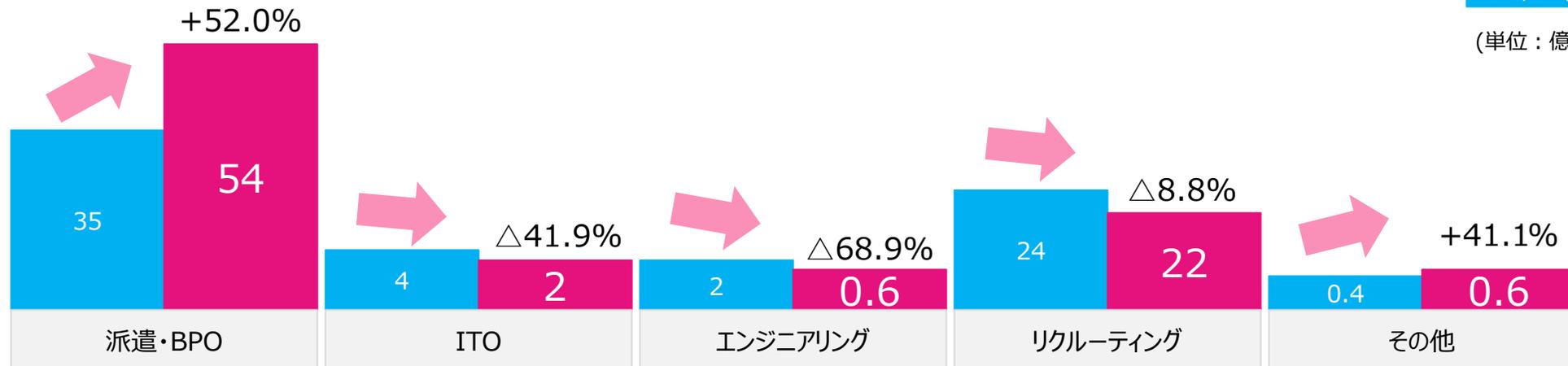
2016年3月期 第1四半期 セグメント別EBITDA

派遣・BPOセグメントの増収・利益率改善に加えて、M&Aが寄与

2016/3 1Q実績

2015/3 1Q実績

(単位：億円)



(単位：百万円、%)	2015年3月期		2016年3月期				2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	構成比	1Q 実績	構成比	増減額	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
派遣・BPO*	3,552	49.7	5,401	63.8	+1,848	152.0	8,450	63.9	18,370	29.4
ITO*	499	7.0	290	3.4	△209	58.1	890	32.6	2,430	11.9
エンジニアリング	219	3.1	68	0.8	△151	31.1	550	12.4	1,760	3.9
リクルーティング	2,448	34.2	2,232	26.4	△216	91.2	3,570	62.5	10,630	21.0
その他	48	0.7	68	0.8	+20	141.1	40	170.0	110	61.8
調整額	382	5.3	409	4.8	+27	107.2	380	-	600	-
合計	7,151	100.0	8,471	100.0	+1,319	118.5	13,880	61.0	33,900	25.0

*百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

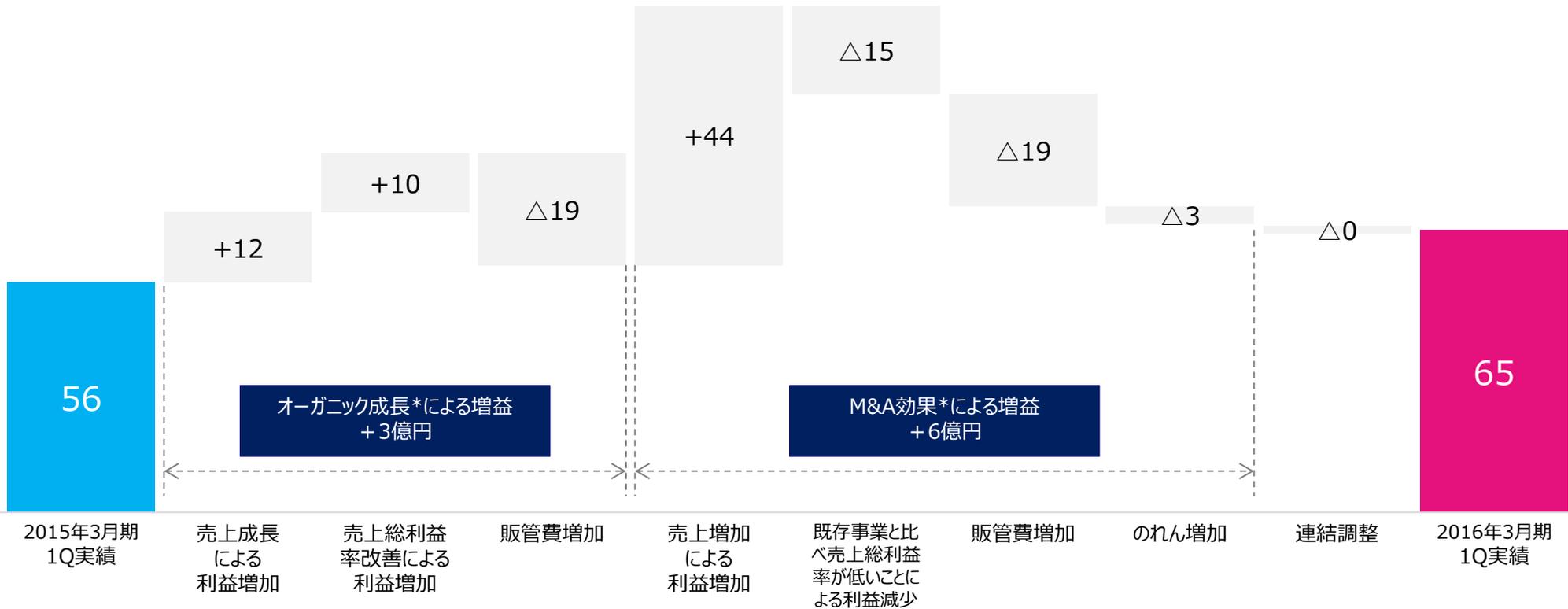
*BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額



のれん・設備投資で償却費が増加するも、増収効果などで大幅増益

(単位：億円)



*オーガニック成長 (または既存事業) : 2014年7月以降に実施したM&Aの影響を除いた会社構成による業績数値を示しております (数値は内部取引消去前となります)。

*M&A効果 : 2014年7月以降に実施したM&Aのみの会社構成による業績数値を示しております (数値は内部取引消去前となります)。

*M&A対象会社 (カッコ内は連結取り込み年月) : キャリアライズ (2014年9月)、テンプスタッフカメイ (2015年2月)、パナソニック エクセルスタッフ (2015年3月)

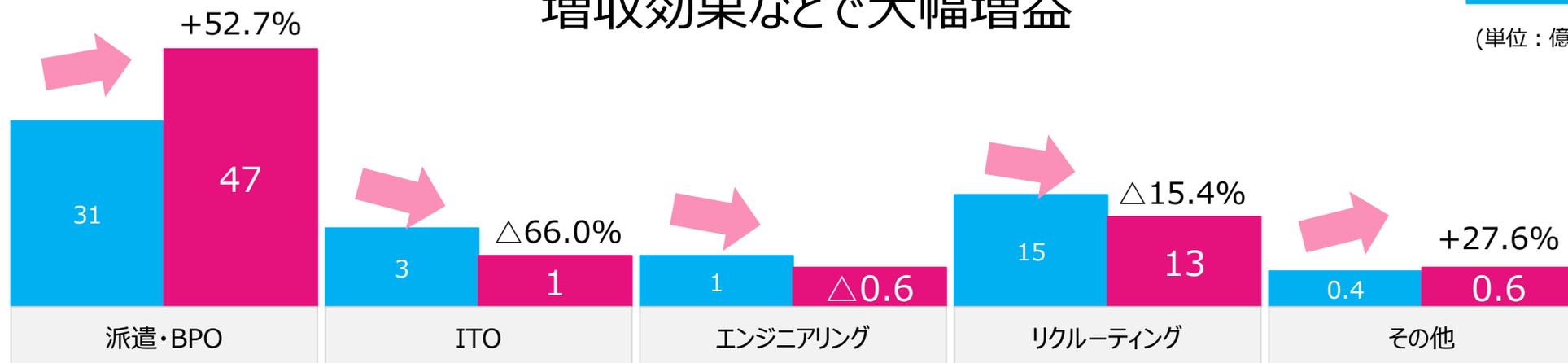
2016年3月期 第1四半期 セグメント別営業利益

派遣・BPOセグメントののれん、設備投資で償却費が増加するも、増収効果などで大幅増益

2016/3 1Q実績

2015/3 1Q実績

(単位：億円)



(単位：百万円、%)	2015年3月期		2016年3月期				2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	構成比	1Q 実績	構成比	増減額	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
派遣・BPO*	3,140	55.9	4,796	73.1	+1,655	152.7	7,000	68.5	15,450	31.0
ITO*	314	5.6	106	1.6	△207	34.0	550	19.3	1,750	6.1
エンジニアリング	113	2.0	△67	△1.0	△181	-	250	-	1,090	-
リクルーティング	1,587	28.3	1,343	20.5	△244	84.6	1,790	75.0	7,000	19.2
その他	48	0.9	62	0.9	+13	127.6	30	206.7	90	68.9
調整額	408	7.3	319	4.9	△88	78.2	380	-	620	-
合計	5,614	100.0	6,561	100.0	+947	116.9	10,000	65.6	26,000	25.2

*百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

*BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額

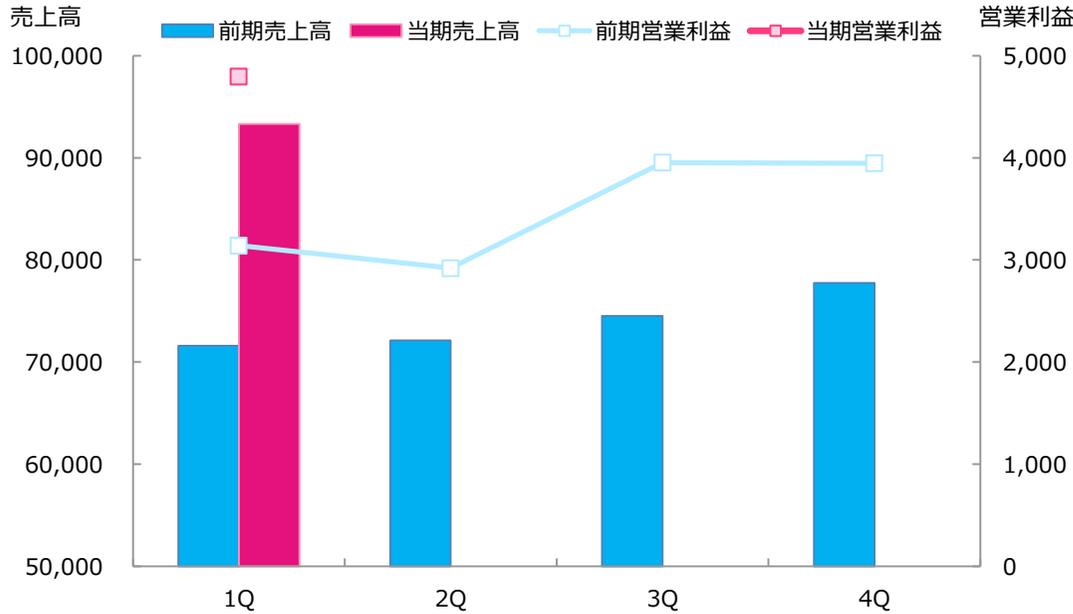


2016年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円、%)	2015年3月期末		2016年3月期 第1四半期末			
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	
資産	228,663	100.0	219,046	100.0	△9,617	
流動資産	130,696	57.2	119,250	54.4	△11,446	
(現金及び預金)	60,645	26.5	50,010	22.8	△10,634	<現金及び預金> M&A*・法人税・消費税の納付による減少 *2015年6月、(株)P&Pホールディングス株式取得 対価を現金にて52億円支払
固定資産	97,967	42.8	99,795	45.6	+1,828	
(商標権・のれん)	77,085	33.7	77,718	35.5	+633	<のれん> 償却による減少：△13億円 M&A*による増加：+19億円 *(株)P&Pホールディングス株式取得に伴い増加 2015年7月より5年間にわたり均等償却
負債	124,694	54.5	109,203	50.0	△15,490	
流動負債	86,569	37.9	73,921	33.7	△12,648	
(1年内返済予定の借入金)	19,739	8.6	19,715	9.0	△23	<流動負債> 未払法人税・未払消費税の納付による減少
固定負債	38,124	16.7	35,282	16.1	△2,842	
(長期借入金)	13,920	6.1	13,920	6.4	-	
(転換社債型新株予約権付社債)	14,798	6.5	12,108	5.5	△2,690	<転換社債型新株予約権付社債> 転換による減少
純資産	103,969	45.5	109,842	50.1	+5,873	
自己資本	98,562	43.1	104,017	47.5	+5,455	
(資本金)	10,081	4.4	11,426	5.2	+1,345	
(資本剰余金)	13,673	6.0	15,015	6.9	+1,341	<資本金・資本剰余金> 転換による増加
(利益剰余金)	73,499	32.1	76,412	34.9	+2,912	
非支配株主持分	5,406	2.4	5,823	2.7	+417	



2016年3月期 セグメント別業績推移① 派遣・BPOセグメント



2016年度3月期 1Q ハイライト

引き続き顧客企業からの需要は堅調、M&A効果もあり大幅増収
(オーガニック成長率: 5.0%、M&Aによる売上増加率: 25.3%)

<派遣領域>

- 社会保険料等の人件費増加等があったものの、増収効果が上回り、増益
- パナソニックエクセルスタッフのグループ入り
(2015年3月期売上高実績639億円、のれん総額118億円、10年償却)
- (株)P&Pホールディングスの業績寄与は2Qより開始、M&Aに伴うデューデリジェンス費用等を1Qに計上

<BPO領域>

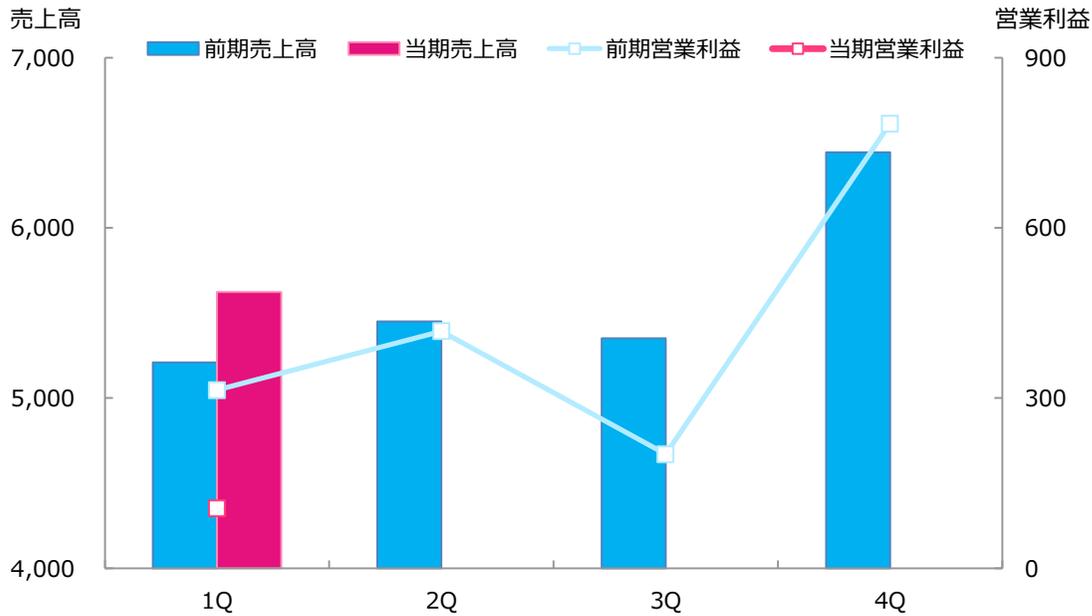
- 個別プロジェクトの収益管理徹底により収益改善

(単位: 百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	71,588	93,315	130.3	185,400	50.3	381,800	24.4
EBITDA	3,552	5,401	152.0	8,450	63.9	18,370	29.4
EBITDAマージン	5.0	5.8	+0.8	4.6	-	4.8	-
営業利益	3,140	4,796	152.7	7,000	68.5	15,450	31.0
営業利益率	4.4	5.1	+0.7	3.8	-	4.0	-

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 *2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。
 *2015年3月期の四半期数値につきましては、同日HPIにて公開しております「2016年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい。

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額
 *BPO: Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)

2016年3月期 セグメント別業績推移② ITOセグメント



2016年度3月期 1Q ハイライト

- 引き続き顧客企業におけるシステム・SI関連サービスに対する引き合いは強い
- IT技術者の確保・困り込み対策により人件費が増加
- マイナンバーコンサルティング事業や、統計分析ウェブアプリケーション「adelie」を活用したデータ解析サービス（㈱サイカとの提携サービス）など、新サービスを開始

(単位: 百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	5,209	5,623	107.9	11,450	49.1	24,050	23.4
EBITDA	499	290	58.1	890	32.6	2,430	11.9
EBITDAマージン	9.6	5.2	△4.4	7.8	-	10.1	-
営業利益	314	106	34.0	550	19.3	1,750	6.1
営業利益率	6.0	1.9	△4.1	4.8	-	7.3	-

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

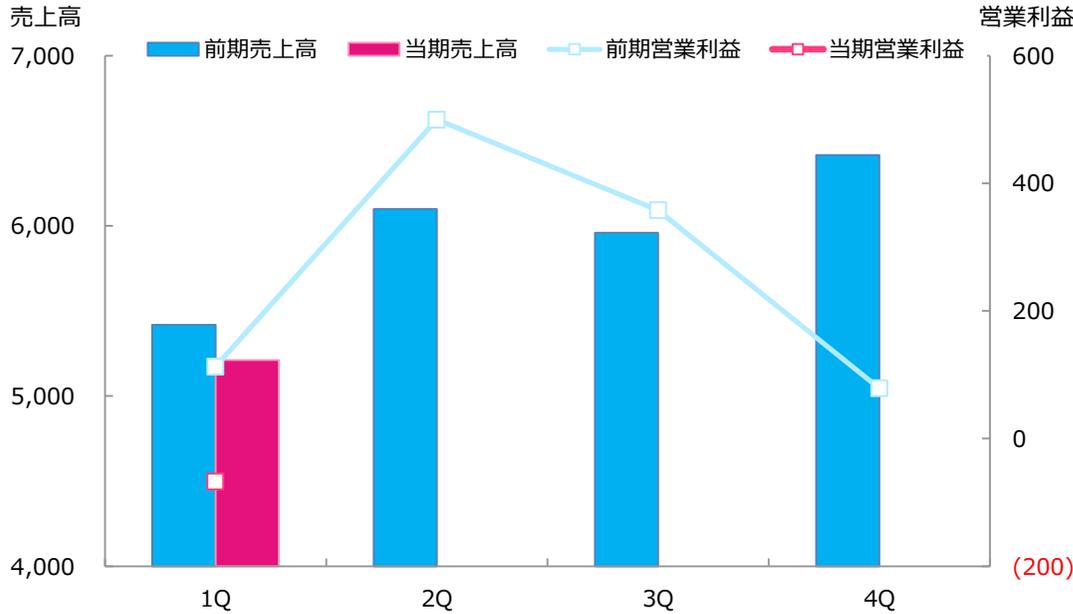
*2015年3月期の四半期数値につきましては、同日HPIにて公開しております「2016年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい。

*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

*ITO : IT Outsourcing(ITアウトソーシング)



2016年3月期 セグメント別業績推移③ エンジニアリングセグメント



2016年度3月期 1Q ハイライト

- 引き続き自動車・電機業界からの人材需要は堅調
- 減収の主要因は一部事業をITOセグメントへ移管したこと、オーガニックベースでは引き続き成長
- 新卒者の採用数増加による人件費・研修費用の増加
- セグメント内での会社横断的な技術研修の実施

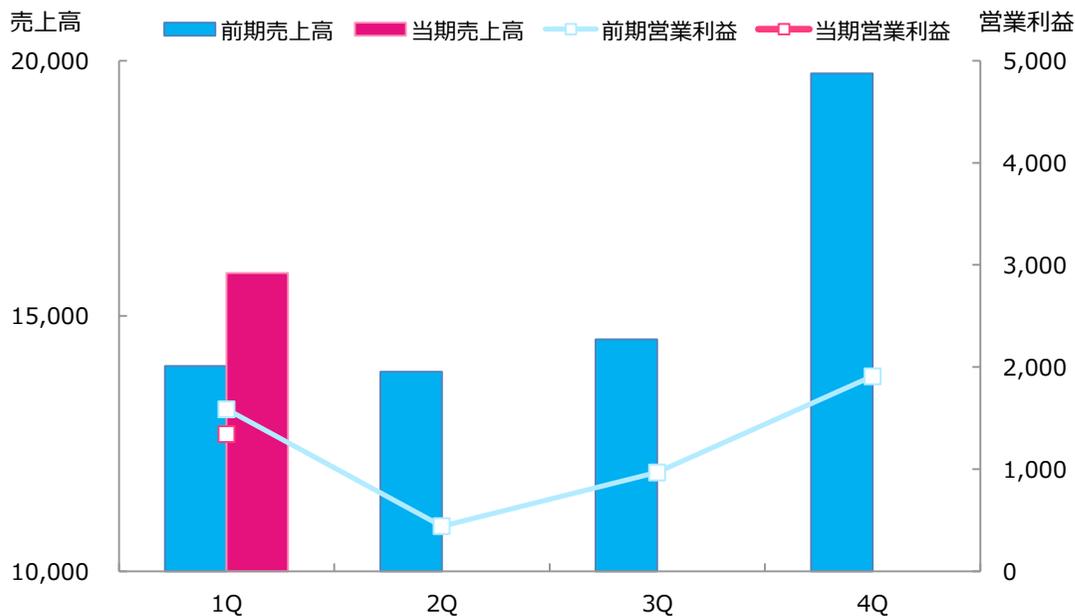
(単位: 百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	5,419	5,211	96.2	11,360	45.9	23,360	22.3
EBITDA	219	68	31.1	550	12.4	1,760	3.9
EBITDAマージン	4.0	1.3	△2.7	4.8	-	7.5	-
営業利益	113	△67	-	250	-	1,090	-
営業利益率	2.1	-	-	2.2	-	4.7	-

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 *2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。
 *2015年3月期の四半期数値につきましては、同日HPIにて公開しております「2016年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい。

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額



2016年3月期 セグメント別業績推移④ リクルーティングセグメント



2016年度3月期 1Q ハイライト

引き続き顧客企業の人材需要は堅調。一層の商品力強化・サービス拡充のため積極的な成長投資を行った結果、前期比で減益

<メディア領域>

- an、LINEバイトの商品価値・機能拡充投資

<キャリア領域>

- 顧客接点の拡充のため人員増強、プロモーション投資
- 再就職支援事業の需要減や海外事業の費用増加が減益要因

(単位: 百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	14,020	15,840	113.0	33,000	48.0	73,700	21.5
EBITDA	2,448	2,232	91.2	3,570	62.5	10,630	21.0
EBITDAマージン	17.5	14.1	△3.4	10.8	-	14.4	-
営業利益	1,587	1,343	84.6	1,790	75.0	7,000	19.2
営業利益率	11.3	8.5	△2.8	5.4	-	9.5	-

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

*2015年3月期の四半期数値につきましては、同日HPIにて公開しております「2016年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい。

*EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額



2016年3月期 セグメント別業績推移⑤ その他の事業／調整額

その他の事業 (単位：百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	734	971	132.3	1,830	53.1	3,730	26.0
EBITDA	48	68	141.1	40	170.0	110	61.8
EBITDAマージン	6.7	7.1	+0.4	2.2	-	2.9	-
営業利益	48	62	127.6	30	206.7	90	68.9
営業利益率	6.7	6.4	△0.3	1.6	-	2.4	-

調整額 (単位：百万円、%)	2015年3月期	2016年3月期		2016年3月期 業績予想			
	1Q 実績	1Q 実績	前期比	上期	進捗率	通期	進捗率
売上高	△1,205	△1,788	-	△3,040	-	△6,640	-
EBITDA	382	409	107.2	380	-	600	-
EBITDAマージン	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	408	319	78.2	380	-	620	-
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-

*売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。

*2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

*2015年3月期の四半期数値につきましては、同日HPIにて公開しております「2016年3月期 第1四半期 ファクトブック」をご参照下さい。

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額



4セグメント体制へ

更なるセグメント機能の充実と、関連する事業の連携強化を図る

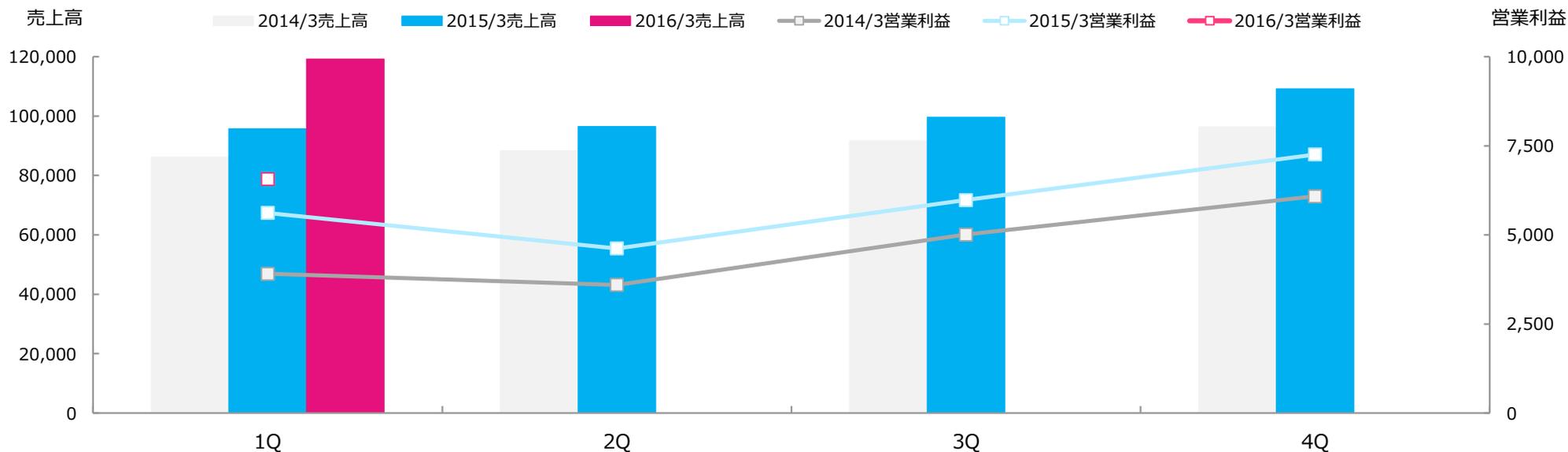


*BPO : Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO : IT Outsourcing(ITアウトソーシング)、NED : New Employment Development(新たな雇用開発)

*主要なグループ会社のロゴのみ掲載しています。

*NEDセグメントについては、各セグメントに再配置を行っています (詳細は決算短信をご覧ください)。

Appendix : 2016年3月期 四半期別業績推移 (連結)



(単位：百万円、%)

	1Q				2Q				3Q				4Q			
	2014/3	2015/3	2016/3	前期比	2014/3	2015/3	2016/3	前期比	2014/3	2015/3	2016/3	前期比	2014/3	2015/3	2016/3	前期比
売上高	86,091	95,767	119,173	124.4	88,328	96,505			91,679	99,602			96,389	109,180		
EBITDA	5,472	7,151	8,471	118.5	5,213	6,129			6,601	7,468			7,663	8,722		
EBITDA マージン	6.4	7.5	7.1	△0.4	5.9	6.4			7.2	7.5			8.0	8.0		
営業利益	3,909	5,614	6,561	116.9	3,597	4,620			5,008	5,977			6,082	7,258		
営業利益率	4.5	5.9	5.5	△0.4	4.1	4.8			5.5	6.0			6.3	6.6		

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額



当資料取扱い上の注意



- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2015年8月11日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。
- 本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。



JPX-NIKKEI 400

2014年8月：JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました

JPX日経400とは？

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です。